



Keifuku Report

株主の皆様へ
けいふく
レポート

2018 SUMMER

開業から10年を迎えた嵐電天神川駅

index

- 01 株主の皆様へ
- 02 京福グループ中期経営計画の進捗
- 05 連結決算ハイライト／事業セグメント別概況
- 07 ニュース&トピックス
- 09 会社情報／株式情報
- 10 株主優待のご案内
- 11 株式についてのご案内

 京福電気鉄道株式会社

Keifuku Electric Railroad Co.,Ltd.

株主の皆様へ

株主の皆様におかれましては、当社グループの事業運営に平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼を申し上げます。
当社第112期(2017年4月1日から2018年3月31日まで)の「けいふくレポート」をお届けするにあたり、一言ご挨拶を申し上げます。

●当期の業績について

当連結会計年度の当社グループの営業収益は、昨年3月に京都バスタクシー(株)を会社清算したこと等により11,446百万円(前期比219百万円、1.9%減)となり、営業利益は諸経費の節減に努めました結果682百万円(前期比22百万円、3.2%減)となりました。これに営業外収益および営業外費用を加減した経常利益は651百万円(前期比24百万円、3.7%減)となり、特別利益および損害賠償金等の特別損失ならびに法人税等を加減した親会社株式に帰属する当期純利益は、491百万円(前期比15百万円、3.1%減)となりました。

なお本年2月上旬に、福井地区で「昭和56年豪雪」以来37年ぶりの大雪があり、当社グループの運輸業やレジャーサービス業は大きな影響を受けましたが、安全運行を最優先に復旧に取組み、短期間で営業を再開することができました。営業再開に向けご支援をいただきました関係先、沿線の皆様、お客様に改めまして御礼を申し上げます。

●今後の取組みについて

2018年度は中期経営計画の最終年度にあたります。当計画の達成に向けて施策を確実に推進するとともに、2019年度からの次期中期経営計画の具体的な施策を構築してまいります。

これらの実現のため、さらなる輸送の安全確保と接客サービスの向上を推進、経営基盤の強化と成長戦略の実現に向けた取組みに注力してまいります。

合わせて、コンプライアンスの徹底と内部管理体制の充実を図るとともに、全役職員に対する経営理念等についての教育を充実し、風通しの良い企業風土の醸成に取り組んでまいります。

株主の皆様には引き続きご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2018年6月

経営理念

京福グループは、
安全・安心をブランドの礎とし、
人と社会に貢献します。

「経営理念」は、私たち京福グループの
「心のよりどころ」です。



代表取締役社長

岡本光司

京福グループ中期経営計画(2016年度~2018年度)の進捗

● 中期経営計画の主たる事業戦略

「沿線深耕」を通じた エリア戦略	京都地区 交通結節の充実による利用者の拡大 地域ブランドの構築 嵐電・京都バス・京都市交通局の「シームレス化」による利用促進 福井地区 京福バスを核とする交通インフラのシェア拡大 生活路線としての役割強化
沿線のまちづくり	嵐山駅施設の次なるリニューアル 保有資産の有効活用によるまちづくり
「安全・安心」への継続投資	嵐山線PTC(列車運行管理装置)・CTC(列車集中制御装置)更新等

「ホテル京福 福井駅前」営業スタート

取得不動産での新規ビジネス展開で収益拡大を目指します。

2018年3月16日、京福電気鉄道(株)が取得したJR福井駅東口のビジネスホテルを、(株)京福コミュニティサービスが同社の新規ホテル事業として、「ホテル京福 福井駅前」の営業をスタートさせました。

本年9月から10月にかけて開催される「福井しあわせ元気国体」(第73回国民体育大会)・「福井しあわせ元気大会」(第18回全国障害者スポーツ大会)に向けて良質なサービスを提供し、今後は移動と宿泊のセットなど福井地区のグループ各社と連携した商品・サービスを開発・提供し、グループでの相乗効果獲得も目指します。

「ホテル京福 福井駅前」

福井市日之出 1丁目 18-1 (JR福井駅東口から徒歩約1分)

●客室数 77 室(シングル65室、ダブル6室、ツイン4室、バリアフリー1室、和室1室)

TEL 0776-24-8800

<https://fukui.keifuku-hotels.com/>



ホテル京福 福井駅前

京福グループ中期経営計画(2016年度~2018年度)の進捗

「沿線深耕」を通じたエリア戦略

●交通結節の充実による利用者の拡大

西院駅結節バリアフリー化完成後、利用客数増加が継続

2017年3月25日、嵐電と阪急京都線の西院駅結節バリアフリー化が完成。同年10月18日実施の旅客流動調査の結果では、四条大宮駅と西院駅の合計の利用者数が、前年同時期の調査と比較し約15%増加、堅調に推移しています。



通勤通学客でにぎわう朝の西院駅

●鉄道・バスの「シームレス化」による利用促進

京都バス(株)、京都市交通局とのシームレス化を拡充

京都バス(株)は2017年3月18日から、京都市均一運賃区間を同社の上賀茂・西賀茂地域に拡大するとともに、バス停をより分かりやすくするために京都市バスと同じ名称とすることを基本に16カ所の名称変更を行いました。

また同年4月1日から、京都市バスのICOCA定期券による共通乗車、交通系ICカードによる京都市地下鉄・バスとの乗継割引など、シームレス化を拡充し利便性の向上を図りました。



京都バス(株)路線バス車内の案内表示

●京福バスを核とする交通インフラのシェア拡大 生活路線としての役割強化

新・福井交通(株)の誕生。バスと乗合タクシー連携路線の拡大

2017年10月1日、福井交通(株)・京福タクシー(株)が合併、タクシー保有台数県下一(合併時点91台)の新・福井交通(株)が誕生しました。

2018年4月1日、京福バス(株)はダイヤ改正を実施、一部路線でバスと乗合タクシーとの乗継、バスから乗合タクシーへの移管など、地域特性に応じた路線再編を実施しました。



京福バス(株)の路線を運行する福井交通(株)の乗合タクシー

●地域ブランドの構築

定員制で京都の深い魅力を楽しむ「めぐるたび・新しい京都」台湾インバウンド誘致戦略 ともにスタート

京福電気鉄道(株)は、嵐電沿線の深い魅力と豊かな文化を発掘、定員制で心ゆくまで楽しんでいただく日帰り旅「めぐるたび・新しい京都」をスタート、鹿王院の沙羅双樹観賞・夜間特別拝観、非公開寺院・臨川寺特別参拝などを開催しました。



鹿王院の沙羅双樹観賞。住職の法話を聞く参加者。

一方、2017年6月8日、台湾「高雄メトロ」と観光連携協定を締結、嵐電、江ノ電、高雄メトロ連携による台湾インバウンド誘致戦略がスタート。福井地区でも福井県観光連盟主催の台湾商談会に三国観光ホテルを中心に当社福井グループが参加、京都・福井両地域で、台湾戦略が本格的にスタートしました。

沿線のまちづくり

嵐山駅ビルは、耐震補強と上層階の賃貸のための改修工事が竣工し、2018年3月26日、キャビンスタイルホテル「ファーストキャビン京都嵐山」がオープンしました。1階テナントスペースにも新たにコンビニエンスストアを入店させるなど、施設活性化と賃貸収入増加を図りました。

観光だけではなく、「沿線の定住人口を増やしていく」試みもスタートしました。中古住宅などを子育て世代向けにリノベーション、販売・賃貸し、嵐電沿線に住んでいただくという「らんでんすもすもプロジェクト」。地域関係先と連携し、安全・安心の嵐電沿線、子育てしやすい嵐電沿線の創出に取り組めます。

らんでんすもすもプロジェクト 住宅改裝イメージ



「安全・安心」への継続投資

中期経営計画に沿い、安全・安心を確保するための投資を継続的に実施しました。

当連結会計年度の主な設備投資

- 嵐山線 信号保安装置更新工事
- 台車更新工事(2両)
- 車両制御器更新工事(2両)
- 常盤駅バリアフリー化工事
- 案内表示システム設置工事
- 鋼索線 遠隔制御化工事
- 乗合バス車両16両新造
- 貸切バス車両5両新造



バリアフリー化が完了した常盤駅

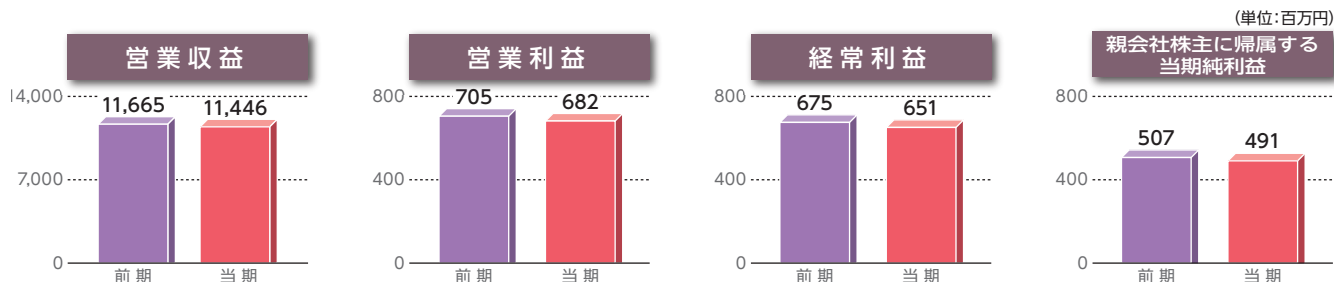


四条大宮駅の案内表示システム

● 連結決算ハイライト／事業セグメント別概況

当連結会計年度は、京都バスタクシー(株)を2017年3月に会社清算したことから減収となりましたが、各社各事業における積極的な営業活動に加え、京都・福井での交通網の整備や沿線の魅力創造に取組み、沿線ブランドの向上に努めました。

● 連結決算ハイライト



運輸業

嵐山線：海外からのお客様のご利用が引き続き堅調で、2017年4月1日の運賃改定の実施効果や、西院駅での阪急京都線との結節改善効果などから増収となりました。信号保安装置更新工事や常盤駅のバリアフリー化工事など、輸送の安全・安心を確保するための設備投資も計画的に実施しました。

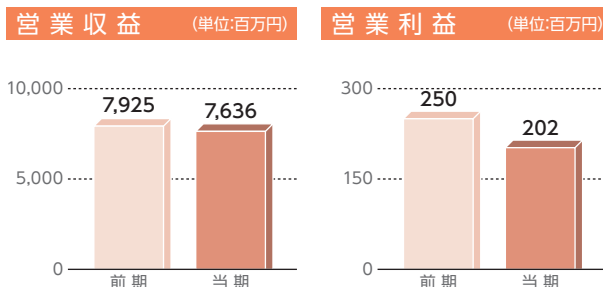
鋼索線(叡山ケーブル・ロープウェイ)：「八瀬のもみじ」をテーマにしたライトアップイベントの開催など、関係社寺・事業者と連携し、八瀬・比叡山エリアへの観光客誘致に取組みました。なお、本年3月には、叡山ケーブルカーの運転を、山上駅に加え山下駅からも遠隔制御可能とする設備投資を行い、安全かつ確実な運行を実施しました。

京都バス(株)：京都市交通局との連携施策としてICカードによる共通定期券や乗継サービスを開始したことから、通勤・通学利用が増加したほか、大原・鞍馬・貴船方面や嵐山方面に向かう路線での観光需要も好調に推移しました。

京福バス(株)：路線バス事業で、本年4月に一部路線を乗合タクシーへ移行するなど、地域の特性に応じた路線再編、高速バス事業で名古屋線の経路見直しによる所要時間短縮と運賃改定、貸切バス事業では営業スタッフ増員による営業体制強化などの各施策を実施、収益力強化に取組みました。



叡山ケーブルカー・ナイター営業



不動産業

京都地区：「沿線深耕」の推進策として、嵐電沿線の定住人口の増加を目指し、嵐電沿線の空き家等を活用する「らんでんすもすもプロジェクト」を立ち上げました。「嵐山駅はんなり・ほっこりスクエア」では、本年3月「ファーストキャビン京都嵐山」がオープン、同ホテルと協力し、嵐山地域の宿泊型観光の魅力を創出・発信していきます。

福井地区：えちぜん鉄道福井口駅周辺のグループ保有土地は、福井地区のグループ交通事業会社の機能集中化と合わせて、収益性の高い事業への転換など事業計画を策定、計画地の整備を進めています。「BOAT RACE(ボートレース)三国」では、GⅡ三国モーターボート大賞の開催、外向発売所「ディアボート三国」の機能強化、スマートフォンアプリ等を利用したレース直前情報の配信などで増収となりました。

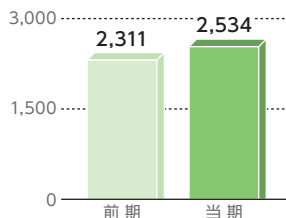
レジャー・サービス業

飲食・物販業では、開業8周年感謝祭を実施した飲食店「八幡家(やわたや)」、「菟福庵(きふくあん)金閣寺みち店」、嵐山駅ビル内の各直営店舗などで集客と拡販に取り組めました。

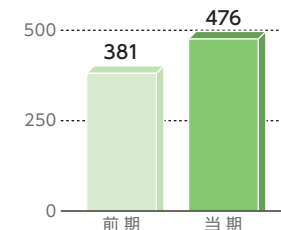
三国観光ホテルでは、本年秋開催の「福井しあわせ元気国体」に向けた営業促進や、台湾等へのインバウンド誘致への取り組みを強化しました。

越前松島水族館では、魚類の赤ちゃんの特別展示「わくわく赤ちゃん展」、サンタクロースのイルカショー、ペンギンの初詣などが好評を博しました。本年4月には、生物とのふれあいや教育研修に利用できる新施設「マリンハウス」が完成、小学校や保育園への紹介活動もスタートしました。

営業収益 (単位:百万円)

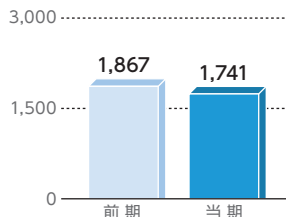


営業利益 (単位:百万円)

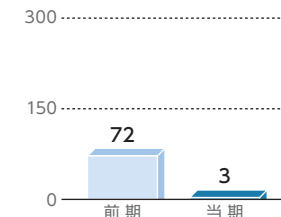


ランフォート西院と嵐電西院駅(下りホーム)

営業収益 (単位:百万円)



営業利益 (単位:百万円)



越前松島水族館ファンボルトペンギンの初詣

● 経営トップによる 全社員対象の経営理念ミーティングを実施

昨年5月から約1年をかけ、京福電気鉄道(株)岡本社長が、「経営理念と行動憲章の理解と実践」をテーマにグループ役職員全員を対象にミーティングを開催しました。講義だけではなくグループワークや質疑応答なども行い、参加者からは「グループの他会社の人と知り合いになれた」「安全・安心の大切さや中期経営計画などいろいろなことがよくわかった」などの声が聞かれました。引き続きグループ全体で教育・研修やミーティングを充実させて、風通しの良い企業風土・職場環境づくりを進めていきます。



越前松島水族館でのミーティングの様子



お客様でにぎわう西院車庫



お客様限定「ハト電と綱引き」

● 「らんでんフェスタ2018」開催

本年3月25日、京福電気鉄道(株)は西院車庫で「らんでんフェスタ2018」を開催しました。沿線の皆様やお子様たちに、日頃のご利用への感謝と、嵐電を少しでも身近に感じていただこうとスタートさせたこのイベントは、今回で7回目の開催。天候にも恵まれ、ご来場いただいた3千人を超える皆様に、車庫でのステージイベントや洗車体験、電車との綱引きなどをお楽しみいただきました。

● 八瀬の夜のもみじ鑑賞 叡山ケーブルライトアップと瑠璃光院夜間特別拝観

京福電気鉄道(株)は昨年11月11日から12月3日までの土日祝日、瑠璃光院、叡山電鉄(株)と共同で、叡山ケーブルの往復ご乗車と、ケーブル比叡駅・瑠璃光院の夜間拝観・八瀬もみじの小径のライトアップとをセットした回遊イベントを実施しました。八瀬・比叡山エリアでも、関係先と連携しながら新たな観光商品を企画販売し、誘致強化に取組みます。



ライトアップのポスター告知

● ユニバーサルデザインタクシー車両の導入

福井交通(株)とケイカン交通(株)は昨年12月7日、福井県内で初めてとなる次世代型ユニバーサルデザイン(UD)タクシー車両を5台導入しました。UDタクシーは、従来のセダン車に比べて室内空間が広く、車椅子のままのご乗車も可能です。お客様にも好評で、2018年度は更に10台を導入する予定です。福井国体、そして来る北陸新幹線の延伸開業に向けて、安全とおもてなしの向上を推進します。



広々としたトランクスペース



車椅子のままでも乗車が可能



モーニングレースの告知チラシ

● BOAT RACE 三国 「モーニングレース」スタート

「BOAT RACE (ボートレース) 三国」(三国観光産業(株))では本年4月3日より、朝の時間帯にボートレースが楽しめる「モーニングレース」を開催しています。

GⅡ三国モーターボート大賞の開催や、他のボートレース場発売の舟券を購入できる外向発売所「ディアポート三国」の機能強化を図る一方で、スマートフォンアプリやCS放送を利用しレース直前情報を配信、インターネット投票による舟券の発売を拡大させるなど、増収を図ります。

● 福井で37年ぶりの豪雪

本年2月5日から8日にかけての大雪で、福井市では積雪が147cmに達し、1981年の「昭和56年豪雪」以来の大雪となりました。京福バス(株)の路線バスは全線の運行再開まで3週間を要し、タクシー各社をはじめグループ各事業とも大きな影響を受けましたが、関係各所と連携して、雪害を乗り越えることができました。バス停周辺の除雪など、ご支援を賜りました沿線地域の皆様、関係先の皆様に深く感謝申し上げます。



京福バス本社前「松本車庫」(2月7日撮影)

会社情報 / 株式情報

● 会社概要 (2018年3月31日現在)

社名	京福電気鉄道株式会社 (Keifuku Electric Railroad Co.,Ltd.)
設立	昭和17年3月2日
運輸開始	明治43年3月25日(四条大宮～嵐山間)
資本金	10億円
従業員数	113人
本社所在地	京都市中京区壬生賀陽御所町3番地の20
福井事務所	福井市日之出1丁目6番14号
鉄道部事務所	京都市中京区壬生淵田町18番地

● 役員 (2018年6月20日現在)

取締役会長	下條 弘 (しもじょう ひろむ)
代表取締役社長	岡本 光司 (おかもと みつじ)
常務取締役	天谷 幸弘 (あまや さちひろ)
取締役	増田 寿男 (ますだ ひさお)
取締役	長尾 拓昭 (ながお ひろあき)
取締役	三宅 章夫 (みやけ あさお)
取締役	吉川 奈奈 (きっかわ なな)
取締役	大柳 雅利 (おおやなぎ まさとし)
常勤監査役	木村 靖夫 (きむら やすお)
監査役	山川 雄二 (やまかわ ゆうじ)
監査役	市田 龍 (いちだりょう)

● 株式の状況 (2018年3月31日現在)

発行可能株式総数	8,000,000株
発行済株式の総数	2,000,000株 (自己株式11,790株を含む)
株主数	1,969名

● 京福グループ会社のご紹介 (2018年3月31日現在)

(会社名)	(主要な事業内容)
京福電気鉄道株式会社 (京都市)	鉄軌道事業・不動産賃貸事業・ 飲食業
京都バス株式会社 (京都市)	バス運送事業
京福バス株式会社 (福井市)	バス運送事業・飲食業
京福リムジンバス株式会社 (石川県加賀市)	バス運送事業
福井交通株式会社 (福井市)	タクシー事業・バス運送事業
ケイカン交通株式会社 (福井県あわら市)	タクシー事業・バス運送事業
三國観光産業株式会社 (福井県坂井市)	不動産賃貸事業・ホテル業・ 水族館業
京福商事株式会社 (福井市)	物販業・広告代理店業・ 自動車整備業
株式会社京福コミュニティサービス (福井市)	不動産販売事業・ホテル業・ 建設業

第112回定時株主総会を開催いたしました。

2018年6月20日開催の当社第112回定時株主総会において、次のとおり報告ならびに決議(原案どおり承認可決)されましたのでご報告申し上げます。

報告事項 第112期(2017年4月1日から2018年3月31日まで)事業報告、連結計算書類および計算書類ならびに会計監査人および監査役会の連結計算書類監査結果報告の件

決議事項 第1号議案 剰余金の配当の件
第2号議案 取締役8名選任の件
第3号議案 監査役1名選任の件

決議内容の詳細な情報は、当社ホームページにて掲載しております。
▶<http://www.keifuku.co.jp/>

株主優待のご案内

- 毎年3月31日を基準日として、株主の皆様に対し、ご所有の株式数に応じて次のとおり株主優待乗車証類を贈呈いたします。

株主優待乗車券・乗車証(年1回発行)

ご所有株式数	ご優待内容		枚数	
590株以上	嵐山線・鋼索線乗車証		1枚	
960株以上	京福バス回数乗車券		70枚	
1,200株以上	①	嵐山線・鋼索線乗車証 京福バス回数乗車券	1枚 70枚	①または②の いずれかを ご希望により ご選択
	②	京福バス全線乗車証	1枚	
1,920株以上	嵐山線・鋼索線・京福バス全線共通乗車証		1枚	

※ただし、いずれの乗車証、回数券とも京福バスの高速バス、特定路線にはご乗車いただけません。
ご乗車いただけない路線についての詳細ご案内は、回数券、乗車証とともにお届けします。
(当社ホームページにも掲載しております。▶<http://www.keifuku.co.jp/>)

- 有効期間：6月1日から翌年5月31日まで
- お届けの時期：5月下旬
- お届けの方法：郵送いたします。

嵐山線・鋼索線

嵐電全線と叡山ケーブル(ケーブル八瀬～ケーブル比叡)にご乗車いただけます。
※叡山ロープウェイにはご乗車できません。

京福バス

高速バス、コミュニティバスなどの特定路線を除く路線バスにご乗車いただけます。

株式についてのご案内

● 株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	6月
基準日	定時株主総会：3月31日 期末配当：3月31日 中間配当：9月30日(行う場合)
株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
同事務取扱場所	大阪市中央区北浜四丁目5番33号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
各種お問合せ先 郵便物送付先	三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 電話 ☎0120-782-031(フリーダイヤル)
公告の方法	電子公告によって行います。 公告掲載URL [http://www.keifuku.co.jp/] ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告をすることができない場合は、京都新聞に掲載いたします。

株式に関するお問合せ先

株主に関するお手続き(住所・姓名などの変更、配当金の受取方法・振込先の変更、単元未満株式の買取の請求など)のご照会およびお届出につきましては、証券会社に口座開設をされているかによってお問合せ先が異なります。

証券会社に口座を開設されている株主様

▶ 口座を開設されている証券会社にご連絡ください。

証券会社に口座を開設されていない株主様 (特別口座の株主様)

▶ 三井住友信託銀行 証券代行部

(株主名簿管理人)
三井住友信託銀行 証券代行部

電話 ☎ **0120-782-031** (フリーダイヤル) 平日9:00~17:00 土・日・祝休
ホームページ www.smtb.jp/personal/agency/index.html へお問い合わせください。

● 株式に関する「マイナンバー制度」のご案内

2016年1月から、社会保障、税、災害対策の行政手続きにおいてマイナンバーの利用が開始されています。

株式等の税務関係の手続きでもマイナンバーが必要となりますので、お取引の証券会社等へお届出ください。2015年以前より証券会社等とお取引されている株主様は、**2019年1月以降の最初に売却代金や配当金の支払を受ける時まで**にマイナンバーのお届出が必要となります。

● マイナンバーのお届出に関するお問い合わせ先

証券口座にて株式を管理されている株主様

▶ お取引のある証券会社等までお問い合わせください。

証券会社とのお取引がない株主様

▶ 株主名簿管理人(三井住友信託銀行 証券代行部)のフリーダイヤルまでお問い合わせください。

特別口座をお持ちの株主様へのご案内

証券会社の口座で管理できていない株式は、当社が三井住友信託銀行に開設した「特別口座」にて管理されています。**特別口座では株式の売買等はできません。**売買等を行うには、証券会社に口座を開設したうえで、株式の振替手続をしていただく必要があります。

ご所有の株式が「特別口座」で管理されているか
ご不明な場合等、特別口座に関するご照会は

三井住友信託銀行 証券代行部

☎ **0120-782-031** (銀行営業日の9:00~17:00) へお問い合わせください。

京福電気鉄道株式会社

京都市中京区壬生賀陽御所町3番地の20 TEL 075-841-9381(管理部)
ホームページアドレス <http://www.keifuku.co.jp/>

UD FONT

見やすいユニバーサルデザイン
フォントを採用しています。

